



栄養療法のきほん

～経腸栄養剤② 経腸栄養剤(医薬品)と濃厚流動食(食品)の違い～

エンシュア®を持参される患者様がいますが、入院後食品に切り替えられることもあるなあ。何でだろう？違いについて調べてみました。



そもそも経腸栄養剤や濃厚流動食って何？

タンパク質・糖質・脂質・ビタミン・ミネラル・電解質などを含むものです。普段の食事だけでは必要なエネルギー・栄養が不足する場合に、不足分を補うために使用したり、口から食事がとれず経管から栄養を投与している場合にご飯の代わりに使用されます。



じゃあ何が違うの？

- ★あまり違いがないもの…成分の組成。
- ★違うもの…法律が違うため費用の請求方法、処方の有無等が異なります。医薬品になると保険が適応されますが、臨床試験が必要となるなど様々な縛りが生じます。経腸栄養剤は処方が必要ですが、濃厚流動食は処方が不要でありスーパー等でも販売しています。入院中に薬剤費が包括されていると濃厚流動食が選択されることも多いです。一方、在宅の場合は保険請求が出来る経腸栄養剤の方が、スーパー等で濃厚流動食を買うより患者様の負担が安くなることがあります。また、種類は濃厚流動食の方が豊富です。

	経管栄養剤(医薬品)	濃厚流動食(食品)
商品名の例	エンシュア・H® ラコールNF半固形®など	メイバランスミニ®など
窒素源による組成分類	成分栄養剤 消化態栄養剤 半消化態栄養剤	消化態 半消化態
法規	薬機法(目的:医薬品の品質・有効性・安全性を確保する)	食品衛生法(目的:食品の安全性の確保)

どちらも成分に大きな差はないので、患者様の背景にあったものを選びましょう



参考資料:やさしく学ぶための輸液・栄養の第一歩(第五版)、月刊薬事 2021年6月号

成分の保証	規格	自主規格
配合できるもの	日本薬局方収載医薬品 日本薬局方外医薬品 食品添加物収載化合物	天然物 食品添加物収載化合物
保険適用	あり	なし
入院中の患者負担	薬剤費に対する法定負担率	入院時食事療養費の一部自己負担(療養病入院の高齢者では入院時生活療養費は全額自己負担)
外来・在宅での患者負担	薬剤費に対する法定負担率	全額自己負担
医師の処方	必要	不要
個人購入	不可能	可能
管理	薬剤科	病院では栄養科

おまけ(そもそも医薬品って何?)

医薬品とは、機械・器具以外で日本薬局方に収載されていて人・動物の身体の構造や機能に影響を及ぼすことが目的とされているもの※医薬部外品・化粧品は除く